

令和6年2月

# 天草地域療育センターだより



〒863-0043 天草市亀場町亀川1886番地2  
(天草市社会福祉協議会本渡支所内)  
電話：23-7049 FAX：22-4985  
メール：hondo@amasha.jp

一日の寒暖差と乾燥が気になる季節になりました。風邪や感染症等、体調管理には十分気を配りながら元気にお過ごしください。

## ○親の集い

子育ての悩み、試してみて良かったことやお子さんの近況など情報交換の場です。相談には、ペアレント・メンターさんや療育相談員が個別の対応も行っています。

**\*毎月第3木曜日開催 (奇数月 10:00~11:30・偶数月 13:00~14:30)**

今月の『親の集い』は・・・

○日 時：令和6年2月15日(木) 13:00~14:30

○場 所：天草地域療育センター 会議室 (天草市社会福祉協議会本渡支所内)



## ペアレント・プログラム 『ほめる』について



◎今年度は、こども総合療育センター須藤保育士のご協力のもと、天草市・上天草市でペアレント・プログラムを実施しました。天草市は、2クール目を実施しているところです。内容の一部をご紹介します。

ペアレント・プログラムでは、毎回「ほめる宿題」が出ます。

1回目は『身近な大人の家族』を、2回目以降は『子どもをほめる』という内容です。ほめるためには、子ども(相手)の“**良いところ**”を見ることが大切です。

**重要!** “**良いところ**” = 普段できているところ・続けていることです。



☆ほめ達人への道①**具体的な行動を実況中継しよう!**(野球の実況中継をするアナウンサーのイメージ!)

「そうそう、おもちゃは箱に入れるんだよね。(入れたら)入ったね」など、今やっていること(行動)を実況中継のように**具体的に言葉にする**ことで、子どもはほめられたと感じます。

☆ほめ達人への道②**“良いところ”をほめてみよう!**(6~7割できているところでOK!)

「ごはん全部食べたね」「今日も学校行ったね」など、当たり前だと思っても、できているところをほめてみましょう。

☆ほめ達人への道③**子どもなりに頑張ろうとしているところをほめてみましょう!**

「いいねえ、我慢してるね。えらい!」など、子どもが頑張ろうとしているところ(努力しているところ)をほめてみましょう。

☆ほめ達人への道④**“ギリギリセーフ!”をほめましょう!**

「困ったところ」「気になるところ」の行動が少しでもできていたら、そのことをほめてみましょう。(サポート付き、又はたまにできていてもOK!)

例えば、お菓子を買うのを1個で我慢できた時など。

子どもの反応を見ながら  
ほめ方の工夫を!



# ペアレント・トレーニング

## 【第5回】

教え上手になろう！より



このポイントは、子どもに続けて欲しい行動や、新しい行動を教える時に大変重要になります。

### □子どもが良い行動をしやすくするための Point !

- ☆行動を観察すること
- ☆行動前の工夫（環境を整える、伝わりやすい声かけ）
- ☆行動後の工夫（ほめる・ほめ方の工夫）



### ①イメージしてみましょう！



- ・〇〇ができるようになるといいな・・・
- ・こんなことを教えてあげたいな・・・
- ・〇〇が一人でできるときっと生活に役立つよね・・・
- ・自分でできるようになると子どもも嬉しいよね・・・



### ②行動を分解してみましょう！

#### 援助が必要なポイントは？

実際に教えていく前に、子どもがどこでつまづいているのかを見極めることが大切です。複雑な行動も細かな要素から成り立っています。子どもに教えたい一連の行動をいくつかの要素に分解し、どのような手順で成り立っているのかを整理して考えてみましょう。

#### ☆行動を分解するメリット

- ①どこに援助すればよいかわかりやすくなる。
- ②子どもにとって、どの部分が難しいのかがわかりやすくなる。
- ③難しい部分に合わせて、援助の種類や程度を変えることができる。

#### ☆一人ひとりに合わせた行動の分解を！

行動の要素の分け方には正解はありません。その子の発達や習熟によって要素の分け方は異なってきます。どのような道具をどのような場面で使っていくかなど、周囲の状況によっても分け方は異なります。

### ☆例えば『手を洗う』

#### 子どもの実態の評価

#### ↓『手を洗う』行程

行程	子どもの実態の評価
① 蛇口をひねって水を出す	○
② 石鹸をつける	×
③ 泡立てる	○
④ 両手をこすって手を洗う	△
⑤ 石鹸を洗い流す	○
⑥ 水を止める	×
⑦ タオル（ペーパー）で拭く	○

#### ↓支援の工夫

固形石鹸を液体石鹸、または泡石鹸に変えるなど（道具の工夫）

（こすり方が不十分なので）横で一緒に洗いながら洗う動作を示す（モデル）

「止めようね」と言って蛇口を指差す（言葉かけ・指差し）

袖まくりは自発的にできている😊

